



花鳥図 池永柳潭筆 深専寺蔵

令和5年3月29日14時	
資料提供	
担当課	和歌山県立博物館 学芸課
担当者	学芸員 新井美那
電話番号	073-436-8670 (代表)

醤油のまち湯浅は文学やアートが盛んだった!?知られざる、その実態に迫る! 特別展「きのくにのこなにわ小浪華－湯浅ゆかりの文人の書画－」の開催について

【開催概要】

江戸時代、湯浅は、紀伊国内有数の商業都市として栄えました。19世紀になり、日本の各地で豪商や豪農らが文雅を嗜み、江戸、京、大坂の三都の文人たちとの行き来も盛んになると、紀伊国では、湯浅がその中心の1つとなりました。

商都として繁栄し、裕福な商人らが文芸に親しみ、交流した江戸時代の湯浅は、浪華(大坂)を思わせるような地方都市であり、「きのくにの小浪華」と呼ぶのにふさわしい展開をみせます。

この展覧会では、湯浅での文芸活動の足跡をたどります。近年、湯浅町教育委員会に寄贈された菊池家資料をはじめ、古碧吟社こへきぎんしゃに参加した人々や、湯浅ゆかりの画家がのこした書画を中心に展示します。

【章構成】

- I章 かく語られし栖原すはらの名族一垣内氏一 II章 漢詩人・菊池海莊かいそうの交友
III章 湯浅の詩社一古碧吟社一 IV章 馬上清江ばじょうせいこうと湯浅ゆかりの画家たち
V章 つづく文雅のいとなみ

展示資料：45件50点

【主催】 和歌山県立博物館

【後援】 湯浅町、湯浅町教育委員会

【会期】 令和5年(2023)4月29日(土)～6月18日(日) 開催日数44日

【会場】 和歌山県立博物館 1階企画展示室

【開館時間】 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

【入館料】 一般520円(420円)大学生310円(250円)

* () 内は20名以上の団体料金。高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、県内に在学中の外国人留学生は無料。

【休館日】 月曜日

【イベント】 担当学芸員による博物館講座「漢詩人・菊池海莊をめぐる文雅の“ワ”」

日時：5月21日(日)13時30分～15時 定員：先着100名

現地見学会「湯浅のまちを歩く」

日時：6月4日(日)13時30分～15時 定員：先着30名

案内人：和歌山県立博物館学芸員、湯浅町教育委員会歴史文化財係

いずれも参加費無料、事前申込制。

(5月2日(火)9時30分より電話(073-436-8670)にて申し込みを受け付けます。)

ミュージアムトーク

日時：5月6日(土)、6月17日(土) 13時30分から1時間程度

当日受付カウンターでお申し込みください。

【担当者】 学芸員 新井美那

学芸課長 前田正明

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 和歌山県立博物館

Tel: 073-436-8670 Fax: 073-436-6643

HPアドレス: <https://hakubutu.wakayama.jp>

添付のチラシ、展示のみどころ、展示資料目録、開催のお知らせ画像データは、下記のアドレスにご連絡いただければ、送付いたします。

admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp (博物館メールアドレス)